



ひのたん

日の里学園通信

平成29年度 第1号 4月24日

この通信では、日の里学園（日の里東小・日の里西小・日の里中）が進めている「小中一貫教育」について、月1回のペースでお知らせいたします。

「日の里学園歓迎遠足」

4月20日（木）に、日の里学園の児童・生徒が一堂に集う年に一回の大きな行事、「日の里学園歓迎遠足」が行われました。

この日は天候にも恵まれ、全学園児童生徒（948人）と教職員が宗像ユリックスの芝生広場に集いました。そして、小中一貫教育を進めている学園全体で、新入生106人を中心から歓迎しました。また、小中学生の縦割り班で一緒に昼食を食べたり、ゲームをしたりして、楽しい時間を過ごすことができました。



左上の写真は、9年生のリーダーたちが各班の班員を整列させ、新入生を迎える場面です。

右上の写真は、班ごとに円を作り、自己紹介をした後に、昼食を楽しんでいる場面です。1年生から9年生までのみんなで仲良く食事をしている姿はほほえましいと思いました。

左下の写真は、レクレーションの

「〇×ゲーム」を楽しんでいる場面です。中学校の生徒会役員がよくがんばりました。

この歓迎遠足での交流を通して、3校の子どもたちのつながりをさらに深めることができました。また、9年生はリーダーとしての自覚を高め、1～8年生は9年生の姿にあこがれの気持ちをもつことができたと思います。さらに、12年間続いている日の里学園小中一貫教育のよき伝統をしっかり引き継ぐことができたと感じました。